三重県志摩市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	51,149,000	9,573,000	60,722,000	88%	森林整備事業の進捗率向上
譲与額（円）	54,863,000	14,202,000	69,065,000		

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち森林環境譲与税	事業内容
森林整備	意向調査・境界確認	6,319,000	6,319,000	私有人工林等の所有者に対して、森林経営管理についての意向調査および森林の境界確認を実施。
森林整備	森林保育	894,300	394,000	森林保育のための下刈りを実施。
人材育成	担い手確保	902,000	902,000	ナラ枯れの被害拡大防止と森林の更新を促すため、炭焼き技術者を育成する講習会を実施
木材利用	園内整備	1,958,000	1,958,000	三重県産木材を利用した木製ベンチを、市内の観光施設に設置。
合計		10,073,300	9,573,000	

■今後の実施計画

①森林整備事業の継続

森林整備および森林整備の準備業務
- ・意向調査
- ・森林境界明確化
- ・施業（間伐）



②地域材利用の促進

市内の観光施設に地域材を利用した木材遊具等を設置し、森林資源の利用促進を図る。

